

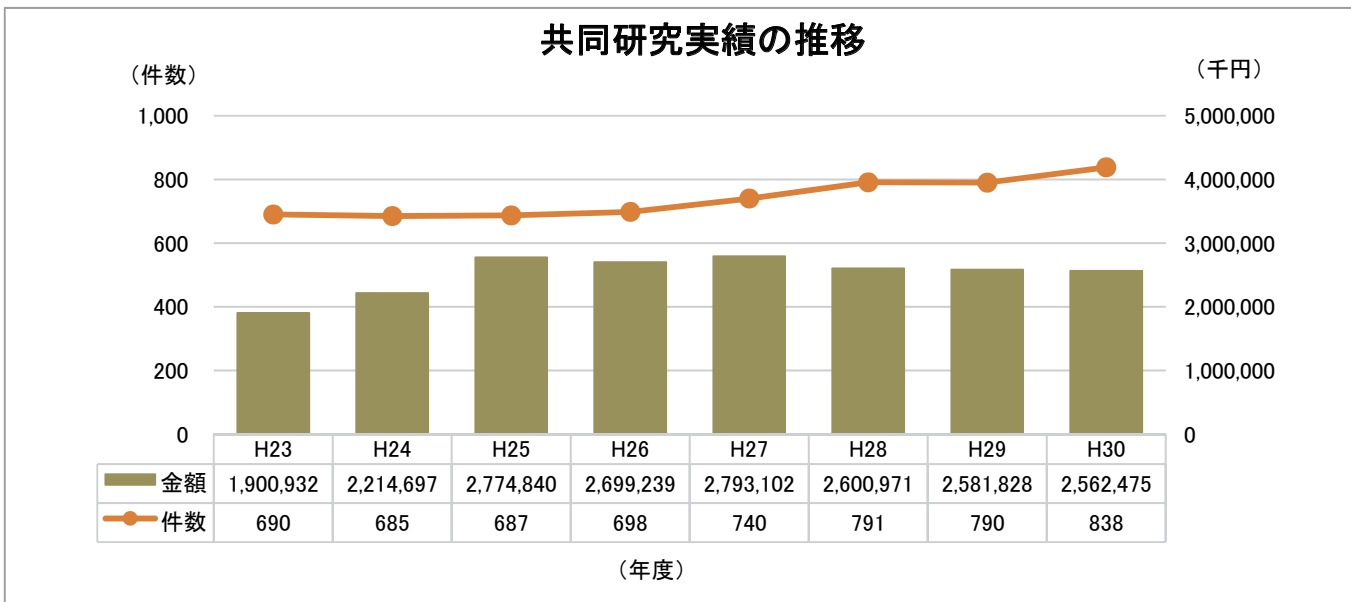
11. 産学官連携

11-1. 共同研究の状況

11-1-1. 共同研究実績の推移

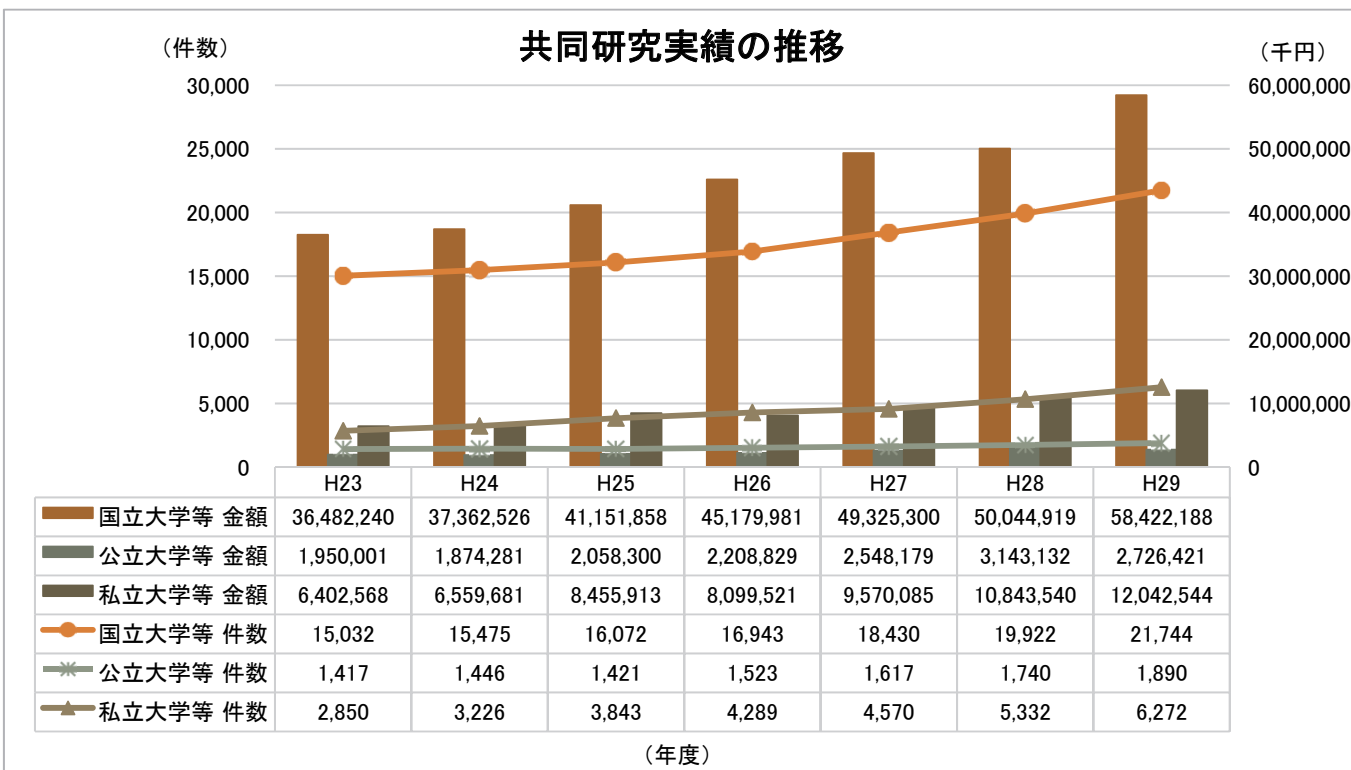
全国では金額・件数の両方で増加傾向である。本学は、近年横ばい傾向である。

◆九州大学◆



※出典:九州大学概要

◆全国◆



※出典:「大学等における産学連携等実施状況 共同研究実績(機関別)」各年度(文部科学省)

11-1-1. 共同研究実績の推移(つづき)

◆他大学との比較◆

【民間企業との共同研究実施件数
(全国 国公立大学間)】

【民間企業との共同研究費受入額
(全国 国公立大学間)】

【民間企業との共同研究に伴う一件当たりの研究費
受入額(全国 国公立大学間)】

(単位:千円)

(単位:千円)

順位	大学名	件数
1	東京大	1,835
2	大阪大	1,250
3	東北大	1,037
4	京都大	1,034
5	九州大	695
6	名古屋大	637
7	東京工業大	610
8	北海道大	576
9	慶應義塾大	567
10	神戸大	488

(2017)

順位	大学名	金額
1	東京大	7,250,889
2	大阪大	6,831,412
3	京都大	4,900,600
4	東北大	3,399,198
5	名古屋大	2,805,459
6	慶應義塾大	2,219,696
7	九州大	2,104,657
8	東京工業大	1,942,971
9	北海道大	1,346,765
10	神戸大	1,164,206

(2017)

順位	大学名	一件当たりの受入額	件数
1	関西医科大	6,544	14
2	久留米大	5,797	37
3	大阪大	5,465	1,250
4	順天堂大	5,370	89
5	聖マリアンナ医科大	5,138	23
6	京都大	4,739	1,034
7	藤田医科大	4,563	23
8	名古屋大	4,404	637
9	自治医科大	4,081	35
10	札幌医科大	3,976	31

⋮

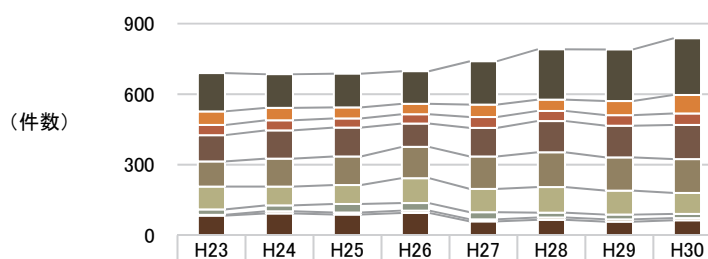
20	九州大	3,028	695
----	-----	-------	-----

(2017)

※出典: 文部科学省 平成29年度大学等における産学連携等実施状況について

11-1-2. 共同研究実績の推移(分野別)

民間等との共同研究実施件数

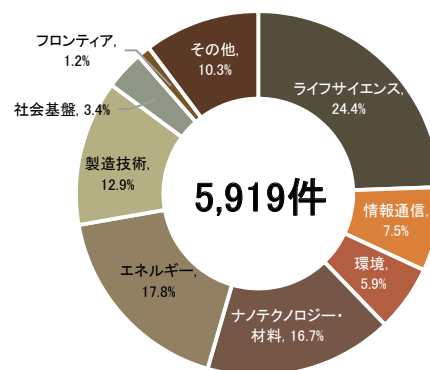


	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ライフサイエンス	163	143	143	139	184	214	219	241
情報通信	58	53	47	44	53	48	60	79
環境	43	43	39	40	46	43	45	49
ナノテクノロジー・材料	112	120	123	99	122	133	135	145
エネルギー	107	119	121	133	138	148	141	144
製造技術	97	80	81	106	99	109	102	89
社会基盤	23	25	36	32	30	20	20	18
フロンティア	3	9	9	10	9	10	10	9
その他	84	93	88	95	59	66	58	64
合計	690	685	687	698	740	791	790	838

(年度)

◆九州大学◆

民間等との共同研究実施件数 割合
(H23~H30年度合計)



5,919件

・本調査における共同研究とは、大学等と民間企業等とが共同で研究開発を行い、かつ、大学等が要する経費を民間企業等が負担しているものを指す。

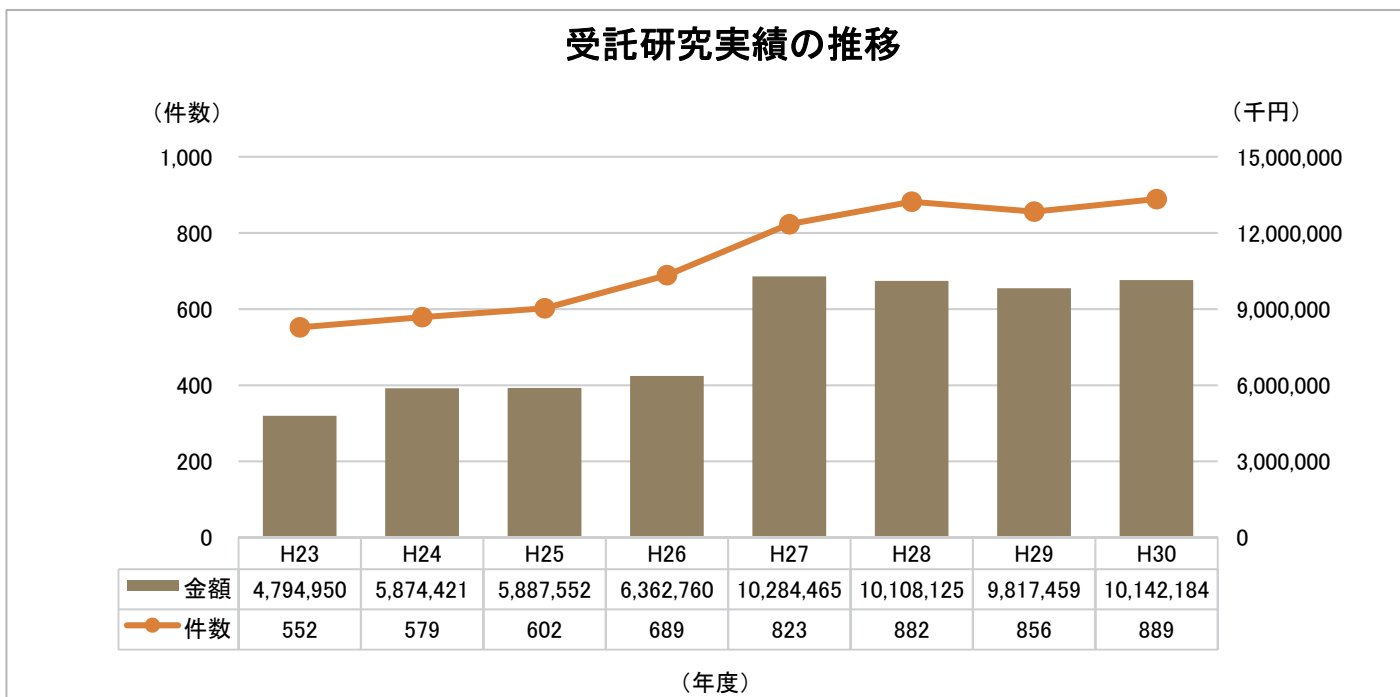
※出典: 九州大学概要

11-2. 受託研究の状況

11-2-1. 受託研究実績の推移

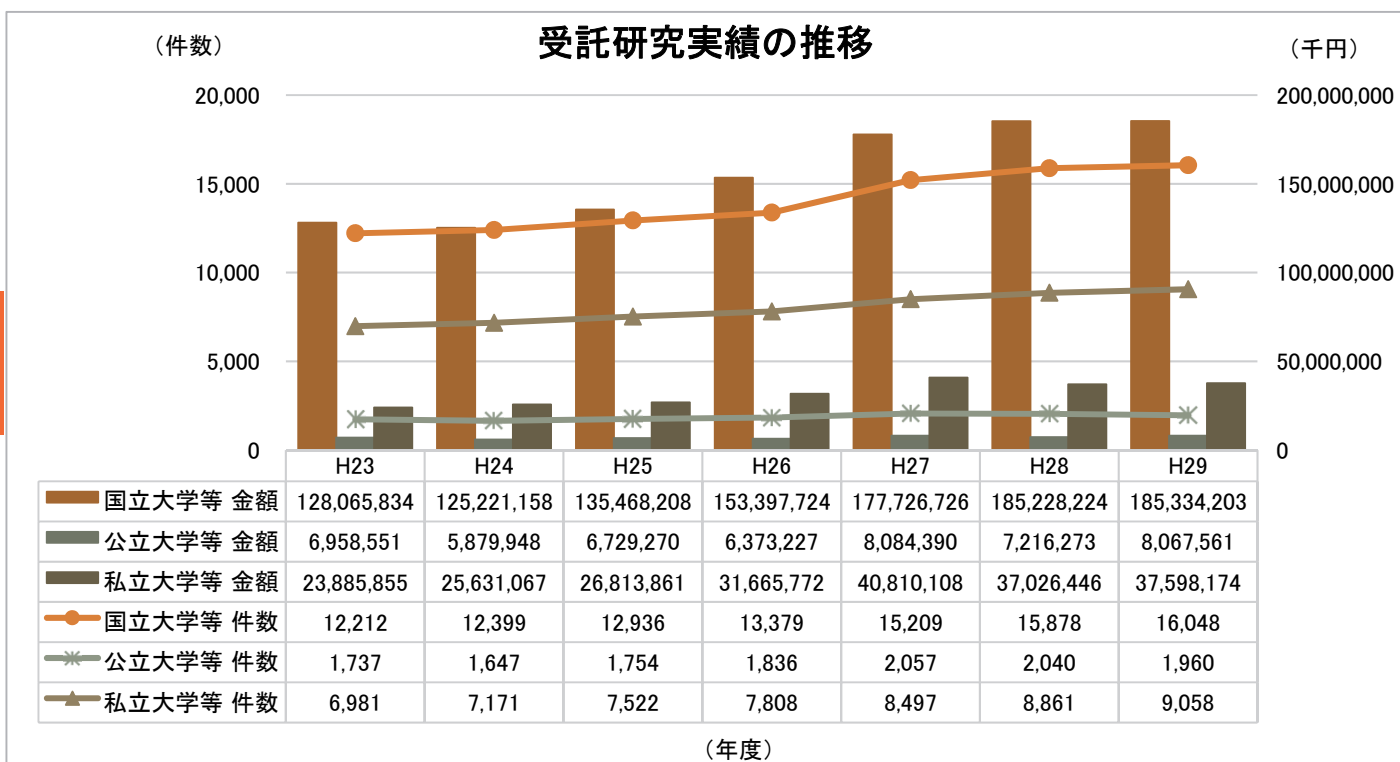
本学は増加傾向にあり、近年は100億円を超えている。

◆九州大学◆



※出典:九州大学概要

◆全国◆



※出典:「大学等における産学連携等実施状況 共同研究実績(機関別)」各年度(文部科学省)

11-2-1. 受託研究実績の推移(つづき)

◆他大学との比較◆

【民間企業からの受託研究実施件数
(全国 国公立大学間)】

【民間企業からの受託研究費受入額
(全国 国公立大学間)】

【民間企業からの受託研究に伴う一件当たりの
研究費受入額(全国 国公立大学間)】

(単位:千円)

(単位:千円)

順位	大学名	件数
1	近畿大	325
2	立命館大	248
3	慶應義塾大	226
4	日本大	204
5	早稲田大	162
6	拓殖大	157
7	大阪大	148
8	東京大	144
9	山形大	140
10	東京都市大	127
⋮		
11	九州大	117

(2017)

順位	大学名	受入額
1	慶應義塾大	794,632
2	日本大	522,088
3	九州大	434,570
4	早稲田大	428,460
5	大阪大	423,086
6	名古屋大	413,353
7	京都大	406,250
8	近畿大	398,874
9	立命館大	284,433
10	東京大	245,746

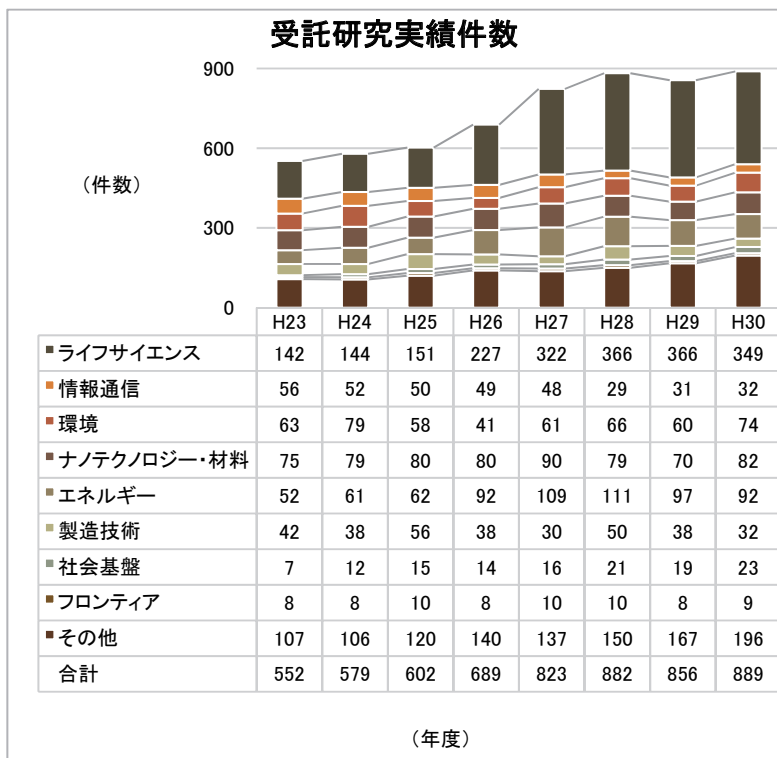
(2017)

順位	大学名	一件当たりの受入額	件数
1	北海道情報大	9,079	16
2	一橋大	7,670	10
3	名古屋大	4,697	88
4	東京女子医科大	4,096	32
5	京都大	4,063	100
6	琉球大	4,014	46
7	和歌山県立医科大	3,783	40
8	九州大	3,714	117
9	慶應義塾大	3,516	226
10	大阪工業大	3,507	18

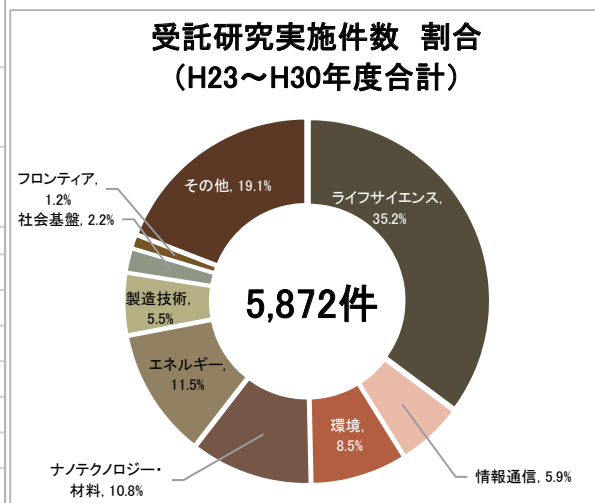
(2017)

※出典:文部科学省 平成29年度大学等における産学連携等実施状況について

11-2-2. 受託研究実績の推移(分野別)



◆九州大学◆



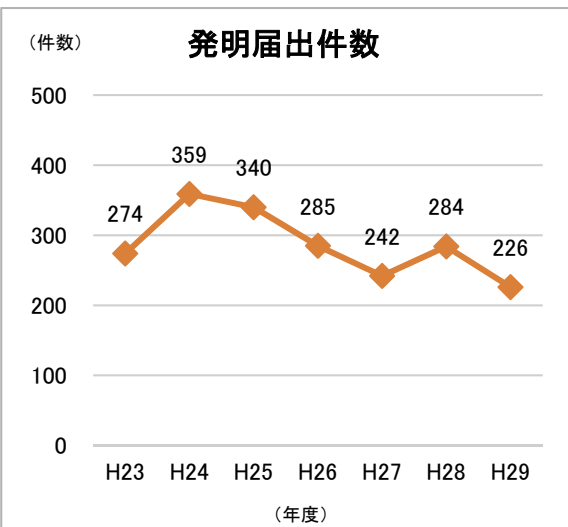
・本調査における「受託研究」とは、大学等が民間企業等からの委託により、主として大学等のみが研究開発を行い、そのための経費が民間企業等から支弁されているものを指す。

※出典:九州大学概要

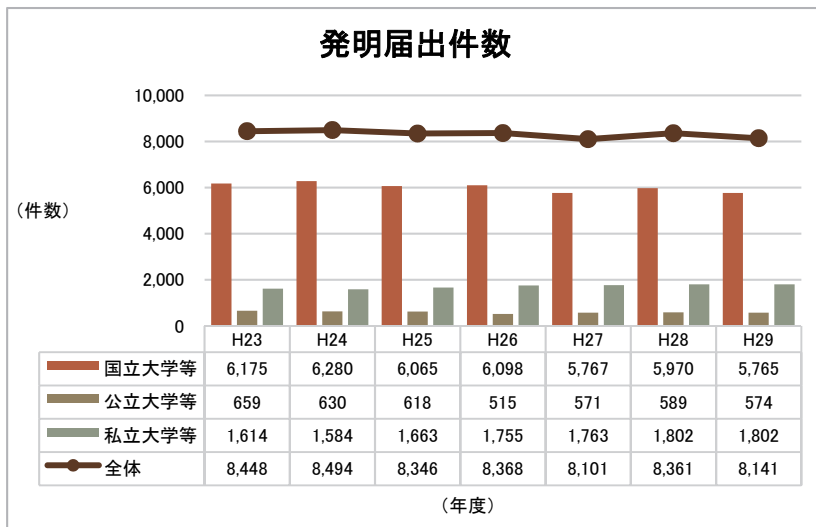
11-3. 知的財産関連

本学の発明届出件数、特許出願件数は近年減少傾向である。特許権保有件数は安定的に増加している。

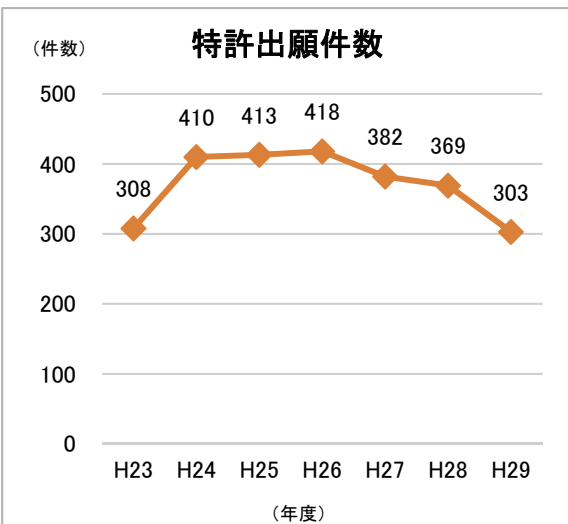
◆九州大学◆



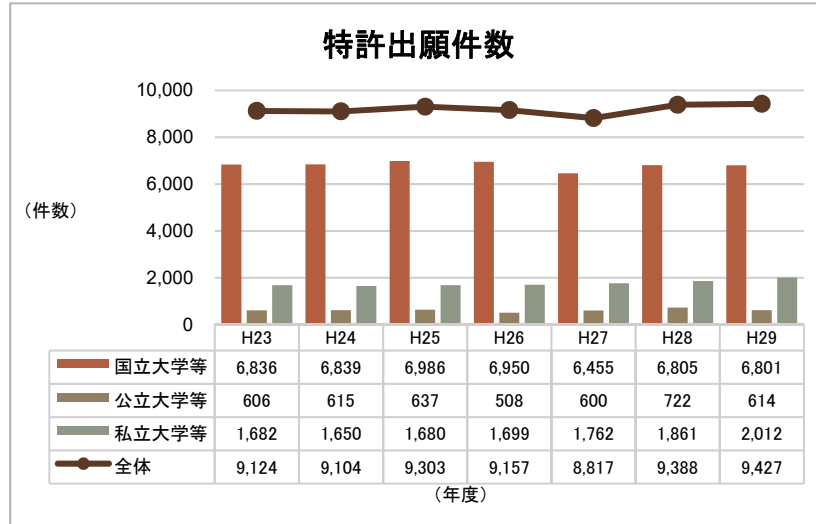
◆全国◆



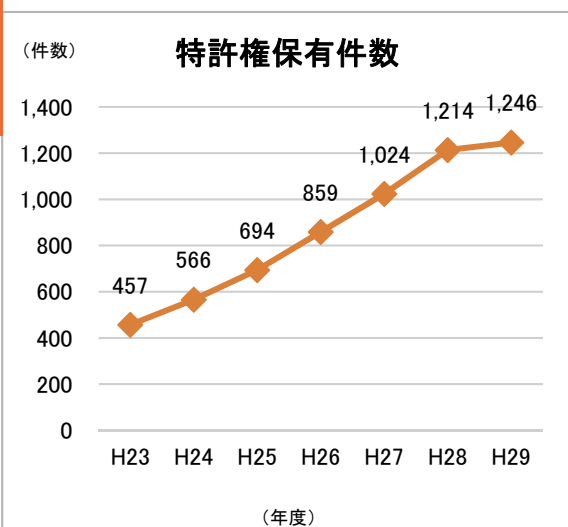
◆九州大学◆



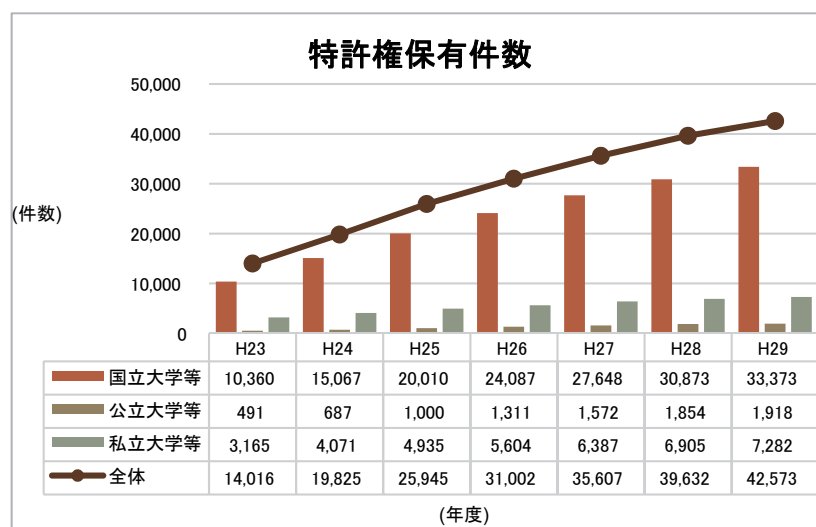
◆全国◆



◆九州大学◆



◆全国◆

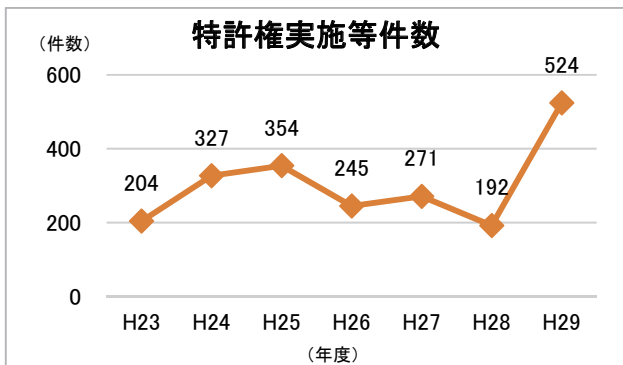


※出典：文部科学省「大学等における産学連携等実施状況 特許関係実績(機関別)」
(発明届出件数：九州大学WEBサイト>AiRiMaQ学術研究・産学連携本部HP>実績・規則・様式>産学官連携実績)

11-3. 知的財産関連(つづき)

全国的に特許権実施等件数・収入、大学発ベンチャーの創出件数は近年増加傾向にある。本学では特許権実施等収入が平成27年度に、特許権実施件数が平成29年度に大きく飛躍した。

◆九州大学◆

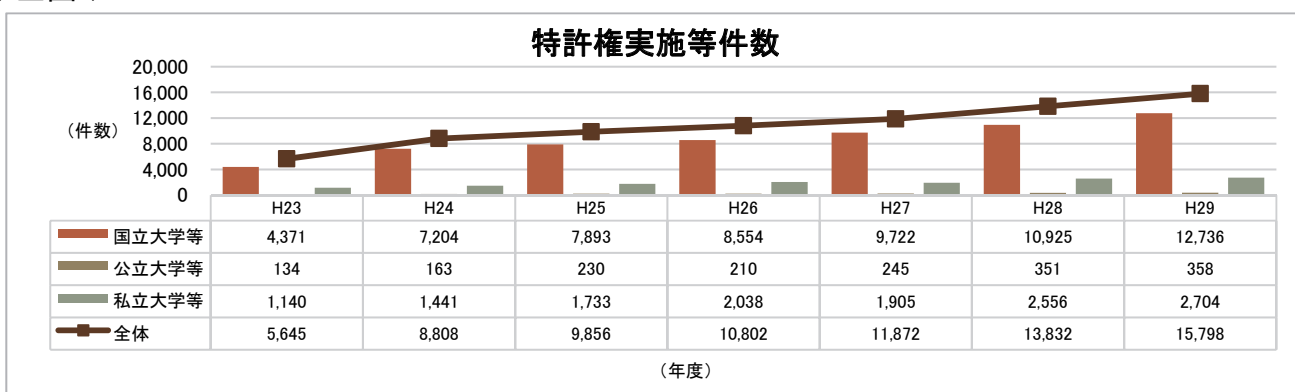


【特許権実施等件数(外国分を含む)】

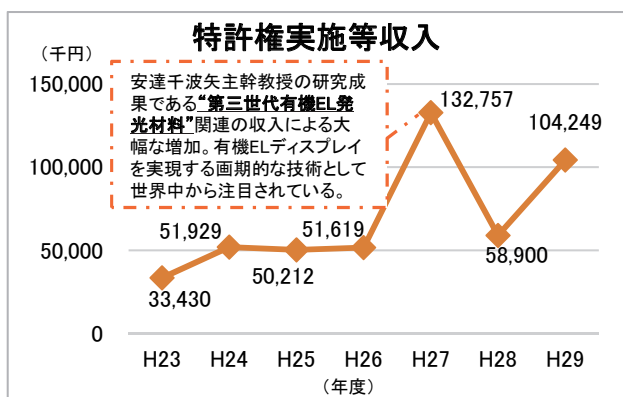
順位	大学名	件数
1	東京大	3,523
2	京都大	1,356
3	関東学院大	1,127
4	大阪大	806
5	東京工業大	721
6	北海道大	642
7	東北大	566
8	名古屋大	535
9	九州大	524
10	信州大	350

(2017)

◆全国◆



◆九州大学◆



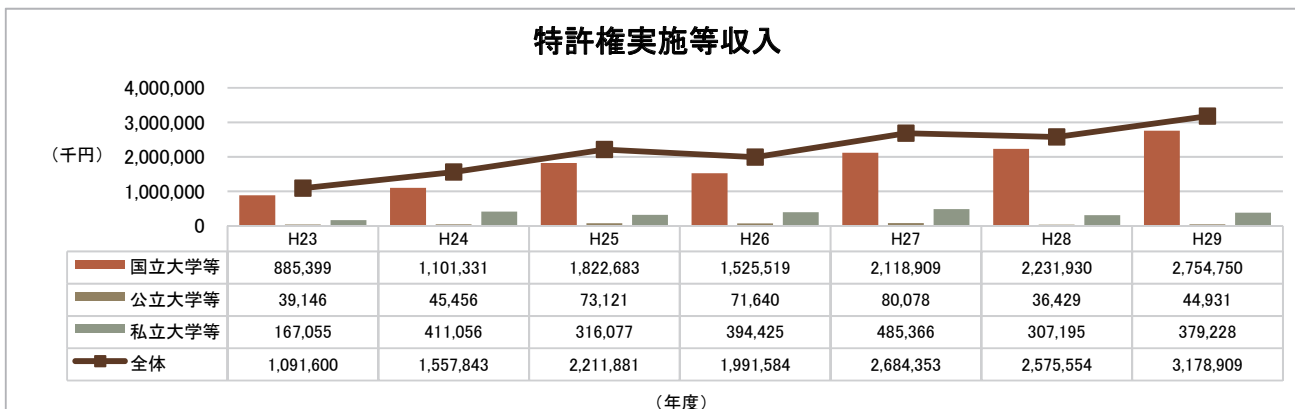
【特許権実施等収入(外国分を含む)】

(単位:千円)

順位	大学名	収入額
1	東京大	805,006
2	京都大	640,281
3	東京工業大	275,548
4	東北大	124,825
5	九州大	104,249
6	日本大	98,505
7	大阪大	94,278
8	名古屋大	72,228
9	鳥取大	62,580
10	慶應義塾大	52,300

(2017)

◆全国◆

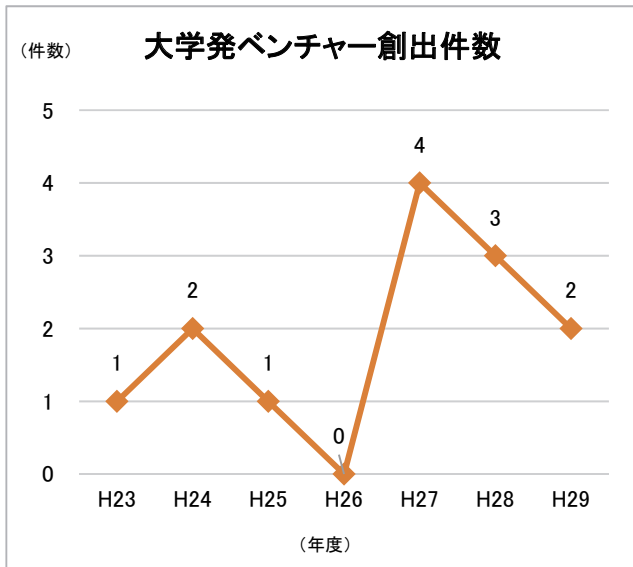


・本調査において、「特許権実施等件数」、「特許権実施等収入額」とは、実施許諾又は譲渡した特許権(「特許を受ける権利」の段階のものも含む。)の数、収入額を指す。

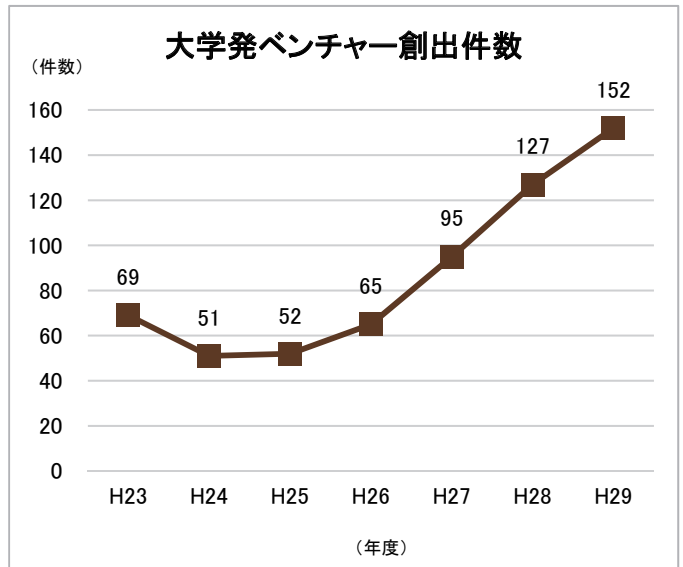
※出典:「大学等における産学連携等実施状況 共同研究実績(機関別)」各年度(文部科学省)

11-3. 知的財産関連(つづき)

◆九州大学◆



◆全国◆



※出典

本学:九州大学研究戦略データ集2019

全国:「大学等における産学連携等実施状況 共同研究実績(機関別)」各年度(文部科学省)

◆他大学との比較◆

【ランニングロイヤリティ収入があった特許件数】

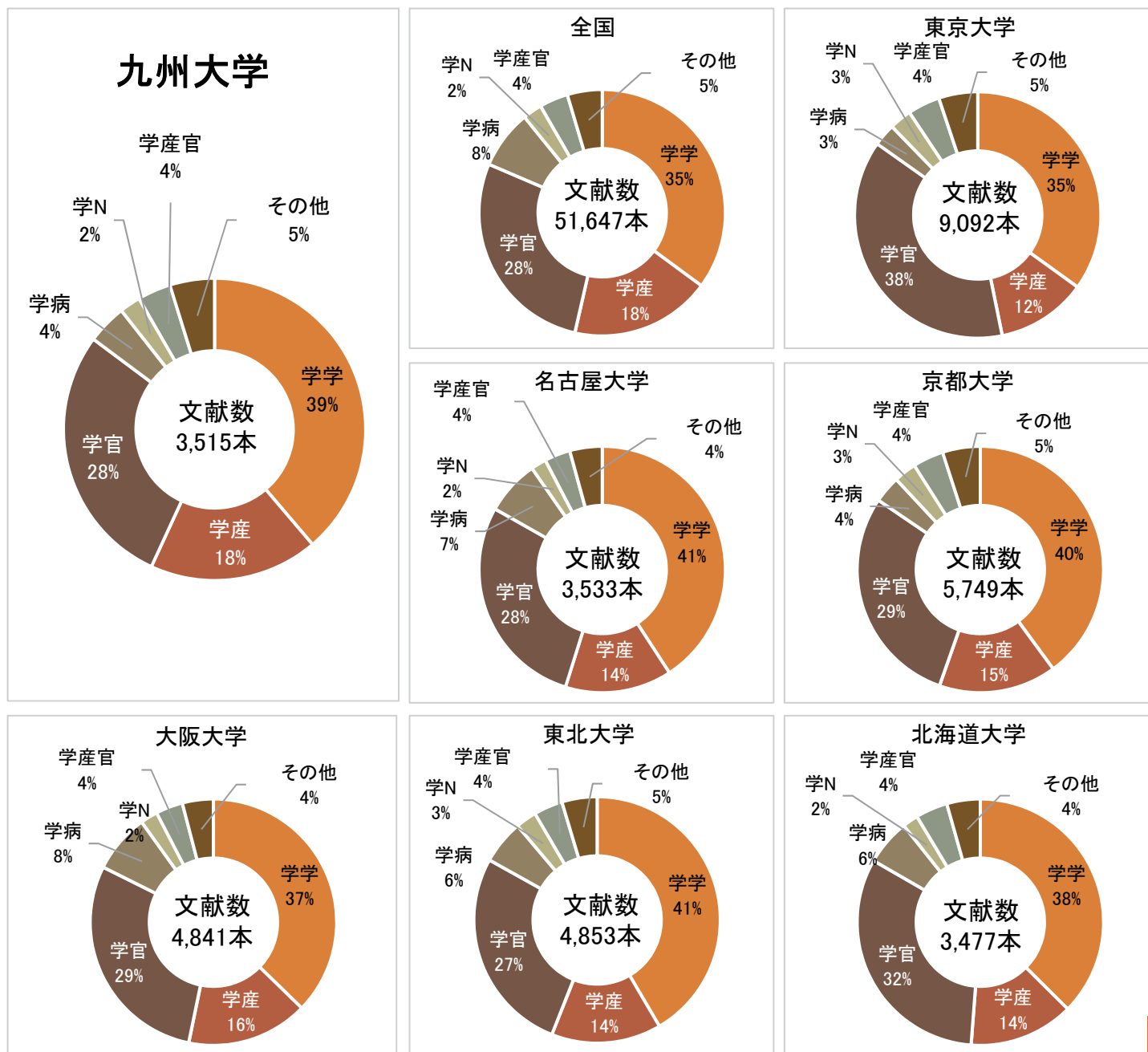
順位	大学名	件数
1	九州大	244
2	東京大	186
3	広島大	159
4	東北大	156
5	東京工業大	153
6	金沢大	134
7	静岡大	124
8	大阪大	99
9	京都大	98
10	神戸大	86

(2017)

※出典:文部科学省「平成29年度 大学等における産学連携等実施状況について」

11-4. 共著関係から見る産学官連携状況

本学の共著相手機関の比率は全国とほぼ同等であるが、文献数は他大学と比較して少ない方である。



グラフ中の機関区分は、次の6区分である

機関区分	対象の機関
学	大学(短大を含む) ^(※1) 、大学共同利用機関、国立高等専門学校
産	民間企業
官	国の機関、特殊法人・独立行政法人、地方公共団体の機関
病	医療機関
N	非営利団体
他	上記以外

・JSTが収集しデータベース化している予稿集・会議録を対象とする。

・分野は全分野を選択し、対象大学は、北海道大、東北大、東京大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大を選択し抽出したデータを使用。

(※1)附属病院を含む。

※出典：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)科学技術振興プラットフォーム「共著関係からみる産学官連携パターン」(H23)

11-5. 地方公共団体関係機関との共著文献数

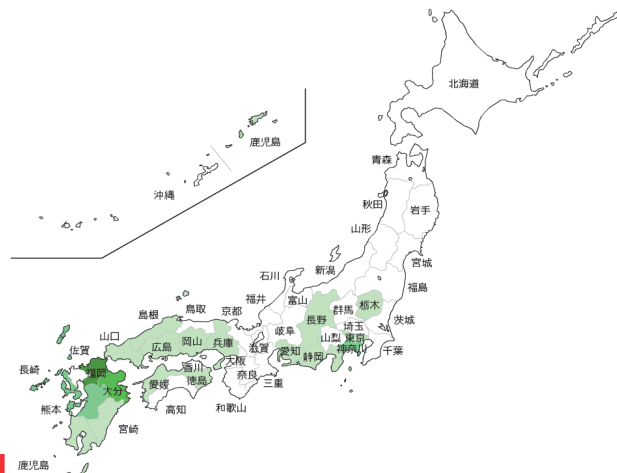
本学と公設試験研究機関などの地方公共団体の機関との共著関係に着目し、その連携度合いを日本地図上に表したものである。

地方公共団体の機関と共著している文献を都道府県別に集計することにより、大学が「地域のハブ」とどのくらい連携しているかを捉えている。

10年間で共著文献数は、90本から170本へと約2倍に、共著した都道府県は、19都県から31都府県と増えており、地方公共団体との連携課は確実に進んでいることがわかる。

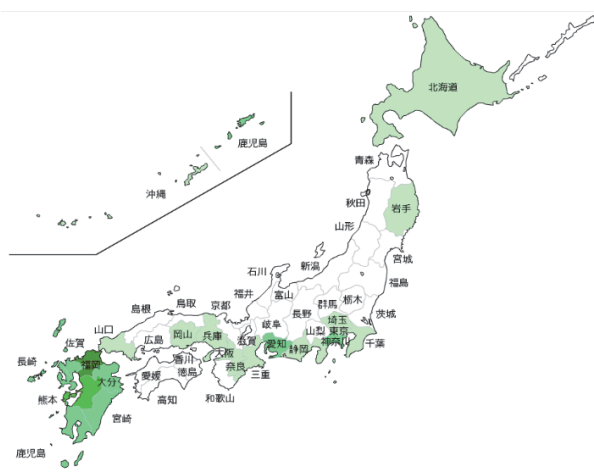
H13

順位	都道府県名	文献数	割合
1	福岡県	57	63.3%
2	大分県	7	7.8%
3	神奈川県	4	4.4%
4	長崎県	3	3.3%
4	熊本県	3	3.3%
6	島根県	2	2.2%
6	鹿児島県	2	2.2%
他	12都県	12	13.4%
本学計 (全文献数)		90	4,479



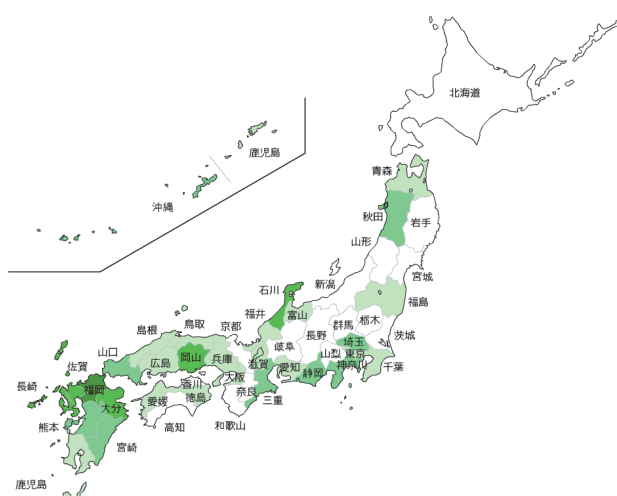
H18

順位	都道府県名	文献数	割合
1	福岡県	78	59.5%
2	熊本県	7	5.3%
3	愛知県	5	3.8%
3	宮崎県	5	3.8%
5	長崎県	4	3.1%
6	神奈川県	3	2.3%
6	佐賀県	3	2.3%
6	大分県	3	2.3%
6	鹿児島県	3	2.3%
他	13都道府県	20	15.3%
本学計 (全文献数)		131	8,133



H23

順位	都道府県名	文献数	割合
1	福岡県	63	37.1%
2	佐賀県	14	8.2%
3	大分県	10	5.9%
4	長崎県	9	5.3%
5	石川県	7	4.1%
5	岡山県	7	4.1%
7	宮崎県	5	2.9%
8	秋田県	4	2.4%
8	埼玉県	4	2.4%
8	静岡県	4	2.4%
8	山口県	4	2.4%
8	熊本県	4	2.4%
8	沖縄県	4	2.4%
他	18都府県	31	18.3%
本学計 (全文献数)		170	8,285



※出典：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）科学技術振興プラットフォーム「地域との連携（各県の共著関係）」、「地域との連携（対象文献数）」